

目次/編集方針	グループ概要	トップメッセージ	ハイライト2016	ニコンのCSR	マネジメント体制
環境経営	サプライチェーン マネジメント	人権の尊重	労働慣行	製品責任	社会貢献活動

国連グローバル・コンパクトへの取り組み

ニコングループは「国連グローバル・コンパクト※」に賛同し、さまざまな取り組みにより、10原則の実践に努めています。

ニコンのCSR活動と 国連グローバル・コンパクト

国連グローバル・コンパクトの人権、労働、環境、腐敗防止に関する10原則は、社会の持続可能な発展における国際社会共通の課題であり、異なる文化・社会的背景をもつ世界各地のニコングループ社員にとって、ニコンのCSRを推進する上でのひとつの基準となっています。ニコングループは、この10原則に基づいたCSR

活動に取り組むとともに、全ニコングループ社員向けに発行しているCSRニュースレターで、10原則にかかわるテーマの記事を掲載し、社員の意識啓発に努めています。

※国連グローバル・コンパクト

1999年の世界経済フォーラム(ダボス会議)にて当時のコフィー・アナン国連事務総長が提唱し、2000年にニューヨークの国連本部で正式に発足。人権、労働、環境、腐敗防止に関する10原則から成り、賛同する企業はこの原則の順守、実践が求められる。

国連グローバル・コンパクト10原則に対する2016年3月期の主な実績

	方針	管轄	実績(活動とモニタリング)
共通	CSR憲章	CSR委員会	全ニコングループ社員を対象に、CSRニュースレターによりCSR情報(国連グローバル・コンパクトを含む)を発信
人権/労働	CSR憲章	CSR委員会	ニコングループ人権・労働モニタリング調査を実施
	CSR調達基準	サプライチェーン部会	ニコンCSR調達基準による調達パートナーへの調査および、その分析結果に基づく監査や改善計画書の提出要請を実施
	紛争鉱物対応方針	紛争鉱物検討会議	調達パートナーへの紛争鉱物調査を実施
環境	環境管理基本方針	環境委員会	環境マネジメントシステムをニコングループ全体に展開し、環境アクションプランに則った活動を実施
	グリーン調達基準	サプライチェーン部会	環境管理システムに関する調達パートナーへの調査と監査を実施
腐敗防止	贈収賄防止方針	企業倫理委員会	贈収賄防止方針のガイドラインの米州地域、アジア地域、韓国版を作成(全地域版が完成)

目次/編集方針	グループ概要	トップメッセージ	ハイライト2016	ニコンのCSR	マネジメント体制
環境経営	サプライチェーン マネジメント	人権の尊重	労働慣行	製品責任	社会貢献活動

国連グローバル・コンパクトの 10 原則

<人権>

- 原則 1: 企業は、国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、
- 原則 2: 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。

<労働>

- 原則 3: 企業は、結社の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、
- 原則 4: あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、
- 原則 5: 児童労働の実効的な廃止を支持し、
- 原則 6: 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。

<環境>

- 原則 7: 企業は、環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、
- 原則 8: 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、
- 原則 9: 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。

<腐敗防止>

- 原則 10: 企業は、強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。